様式３（2020.06改）

作成日　令和　2年　12 月23 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000043
事業所名	グループホーム上豊田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入している。町内会長から地域情報を収集したり、施設行事を周知する等、相互に関係性を深めている。 日常の散歩や外周掃除の際に地域住民と挨拶を交わす等、地域に溶け込み馴染みの関係が築かれている。 玄関先にはAED設置の看板を掲げたり、地域住民からの介護相談を受けたり、専門施設として地域貢献に繋げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	推進会議は年6回定期的に開催され、包括職員、民生委員、家族の参加があり意見交換、交流を深める場となっている。イベント時等の写真を用いて活動内容を詳細に伝え、運営の理解を深めている。意見や要望、得られた地域情報は職員会議で周知し、サービスの改善向上に努めている。 今年度は新型コロナ対策により、参加者には書面にて会議報告を行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市介護保険課窓口に出向く機会があり、担当者とは直接相談する関係性が築かれている。 市主催の研修に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月上豊田便りを発行し、活動内容や普段の生活の様子を伝えている。 意見箱の設置や家族向けアンケートを実施し、意見や要望を受け止める体制を整えている。意見や要望は職員間で検討し、サービスに反映し信頼関係を深めている。 施設イベントを通じて交流を深める機会があるが、今年度は感染症対策にて実施を見送っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総　合　評　価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価			○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										